株式会社アダストリア

（証券コード:2685）

第 71 回定時株主総会招集ご通知

- **日時** 2021 年 5 月 27 日（木曜日）午後 3 時（開場午後 2 時）
- **場所** 茨城県水戸市宮町一丁目 7 番
  ホテル テラス ザ ガーデン水戸 3 階 シーブリーズ
  （裏表紙の会場ご案内をご参照ください）
- **決議事項** 議案　取締役 9 名選任の件

目　　次

株主のみなさまへ …… 1

議決権行使等についてのご案内 …… 5

第 71 回定時株主総会招集ご通知 …… 7

株主総会参考書類 …… 9

（提供書面）

事業報告 …… 19

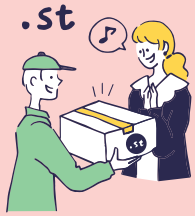
連結計算書類 …… 38

計算書類 …… 40

監査報告 …… 42

ブランドトピックス …… 51

〈新型コロナウイルスに関するお知らせ〉
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、株主のみなさまの安全を第一に考え、本年も、**株主総会終了後の軽食のご提供および株主懇談会を中止させていただきます。**その他のご案内は、本招集ご通知 P8 をご覧ください。



ADASTRIA
Play fashion!

株主のみなさまへ

持続的な成長に向け、進化を続ける企業グループとしての礎を構築

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社の第71回定時株主総会招集ご通知をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

2021年2月期は、新型コロナウイルス感染症拡大による社会の変化に対応し続けた1年となりました。外出自粛の動きおよび2度の緊急事態宣言に伴う商業施設の休業や営業時間の短縮等により、売上高、営業利益、経常利益はいずれも前年比で大幅な減少となりましたが、在庫コントロールと経費抑制の努力により、営業黒字を確保することができました。また、厳しい状況の中でも自社ECの強化や海外事業といった、将来への種蒔きができたことには、一定の手応えを感じております。

しかし、今後感染症が収束し経済活動が回復しても、ライフスタイルや顧客志向の変化は不可逆的であり、従前と同じ商品やサービスではなく、新たな生活様式に合った提案が求められます。ファッションのカジュアル化など、私たちの事業に追い風となりうる変化もあり、私たちも社会や顧客を見極め、事業を進化させ続ける必要があります。

そのために、足元に新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、2022年2月期は長期的成長のための投資の年と位置付けました。既存事業の着実な収益回復を果たした上で、経営課題である「グローバル・デジタル・サステナブル」への投資を行い、進化を続ける企業としての礎を構築してまいります。

アダストリアはPlay fashion!をミッションに掲げ、ファッションを通じて、お客さまの生活を豊かに、幸せにすることを使命としています。不確実な時代だからこそ、私たちのビジョンである「一人ひとりの毎日に『もっと楽しい』選択肢を」という提案が、より多くのお客さまの共感を得られるものと確信しております。

株主のみなさまにおかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 会長兼社長　福田三千男

Mission

持続的な成長に向けて、当社は常に変化する世の中やお客さまに向き合い、しなやかに対応してきました。ミッション「Play fashion!」は、私たちの変わらぬ使命であり、「もっと楽しく」、「ファッションの可能性を広げる」という意味を込めています。これを2025年に向けた成長戦略において具体化し、実現してまいります。

Mission　使命

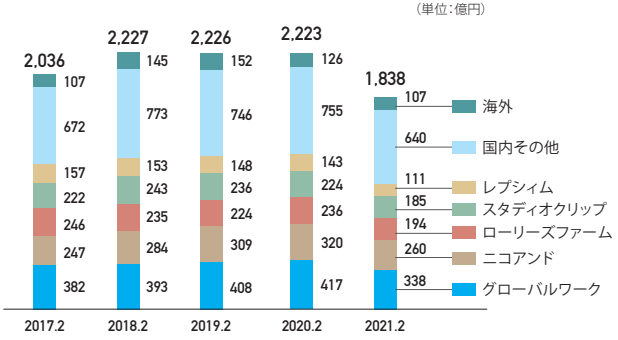
Play fashion!

ファッションは、毎日をワクワクさせること
ファッションは、誰かと新しいものを創ること
ファッションは、それぞれの人生を楽しむこと

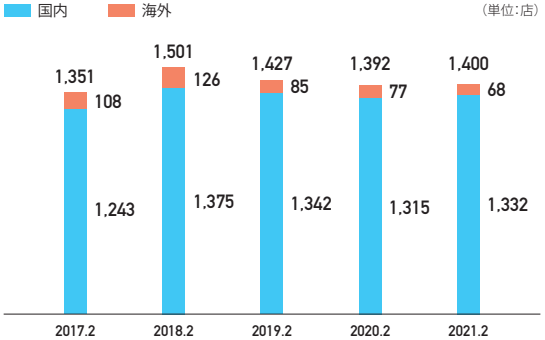
業績ハイライト

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
1,838億円	7億円	29億円	-6億円
前期比 82.7%	前期比 6.0%	前期比 23.2%	

● ブランド別売上高の推移（国内・海外）



● 店舗数



2025年に向けた成長戦略

Vision
目指す姿

一人ひとりの毎日に「もっと楽しい」選択肢を

成長戦略Ⅰ　マルチブランドで顧客の人生に長く寄り添う

● 年齢層の拡大

2019年に立ち上げた50代向けブランドElura（エルーラ）に続き、年齢層をさらに広げ、60代女性向けブランドUtao（ウタオ）が2020年9月にデビュー。従来のシニアのイメージとは異なる若々しい感覚を持つ「今」の60代に、上手に着回せる「素敵な日常着」を提案します。

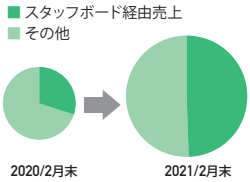
● 新しい生活様式への商品提案

ライフスタイルブランドLAKOLE（ラコレ）が、生活雑貨メイン店舗を千葉県市川市にオープン。withコロナによる生活様式の変化に伴い、衛生グッズやリモートワークに合う生活雑貨等、需要に応じた商品を提供。スキンケアシリーズも販売を開始し、ライフスタイル提案の幅を広げています。

成長戦略Ⅱ　サービスやコトを取り入れ、顧客接点を最大化する

● STAFF BOARD によるECの成長加速

ショップスタッフがスタイリングやライフスタイルを発信するSTAFF BOARD（スタッフボード）。参加店舗数、参加スタッフ数も大幅に増加した結果、経由売上が自社ECドットエスティの売上高の約半分を占めるまで伸長しています。



参加店舗数
494店 ➡約1,200店

参加スタッフ数
687名 ➡約3,100名

● EC専業ブランドの拡大

EC専業ブランドを展開する連結子会社BUZZWIT社は、自社開発ブランドに加え、韓国発人気ブランドやインフルエンサープロデュースブランドとの協業も積極的に進めています。当期は7ブランドを新設、現在12ブランドにまで拡大しています。

après jour　kutir　M nort
Kiemi　Pair Pair　après jour
SHEER　Perushu　Ambre Neige
KIRSH　epnok　SCULPTOR

Vision（目指す姿）の実現のため、アダストリアグループでは2025年に向けた成長戦略Ⅰ～Ⅳを推進し、対象となるお客さまの拡張と、提供する価値の拡張に取り組んでいます。

成長戦略 Ⅲ　世界を舞台に各地域と共創した価値を提供する

● 中国事業の好調な推移

2020年12月、上海を代表する商圏の1つである南京西路エリアに、上海2号店となるniko and ...南京西路 in point店をオープンいたしました。初日は約11,000人ものお客さまが来店、1号店同様好調なスタートとなりました。お客さまの新たなコミュニティスペースとして、愛される店舗づくりを進めてまいります。

● STAFF BOARDを台湾に展開

台湾の自社ECサイトに、日本のSTAFF BOARDが閲覧できる機能を搭載いたしました。日本人スタッフのスタイリングを見ていただくことで、台湾のお客さまにもより多くの「もっと楽しい」選択肢を提供してまいります。

成長戦略 Ⅳ　楽しいライフスタイルを新たな事業とする

● カリフォルニア発のスムージー専門店を日本で独占展開

世界中に875店舗を展開するカリフォルニア発のスムージー専門店「jamba(ジャンバ)」の独占展開権を取得しました。日本初進出であり、新鮮な果物を使ったスムージーは子供から大人まで世界中の幅広い層に愛されています。2021年も継続的な出店を予定しております。

● 社内公募による事業アイディアを実現

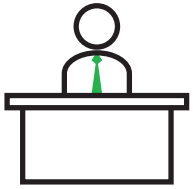
社内公募事業「Project A」から生まれたレンタルスペース事業「MACHI DESK（マチデスク）」は、家の近くに働きやすい「個」の空間を提供することで、「家だと集中できない」などのリモートワークの悩みを解決します。全席個室でレンタル文房具やドリンクカウンターなどの設備もあり、集中できる居心地のよい空間を提供します。

MACHI DESK 津田沼店

議決権行使等についてのご案内

議決権は、以下の3つの方法により行使いただくことができます。

株主総会への出席による議決権行使

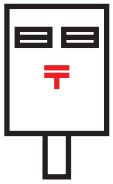


同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。
また、第71回定時株主総会招集ご通知（本書）をご持参ください。

株主総会開催日時

2021年5月27日（木曜日）
午後3時（開場午後2時）

書面による議決権行使

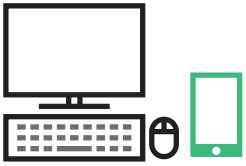


同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご記入の上行使期限までに到着するようご返送ください。
詳しくは、下記をご覧ください。

行使期限

2021年5月26日（水曜日）
午後7時必着

インターネットによる議決権行使

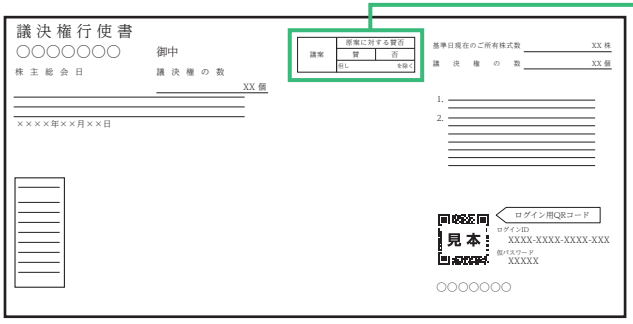


パソコン、携帯電話、スマートフォンより議決権を行使いただけます。
詳しくは、次頁をご覧ください。

行使期限

2021年5月26日（水曜日）
午後7時まで

議決権行使書用紙のご記入方法のご案内



こちらに、議案の賛否をご記入ください。
（賛否の記入をされない場合は、賛成の指示があったものとして取り扱います。）

議案

- ●全員賛成する場合 → 「賛」の欄に○印
- ●全員否認する場合 → 「否」の欄に○印
- ●一部の候補者を否認する場合 → 「賛」の欄に○印をし、否認する候補者の番号をご記入ください。

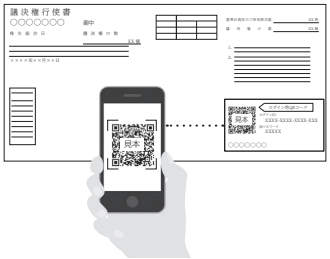
書面（郵送）およびインターネットの両方で議決権行使をされた場合は、インターネットによる議決権行使を有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。
また、インターネットにより複数回、議決権行使をされた場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。

インターネットによる議決権行使のご案内

QRコードを読み取る方法

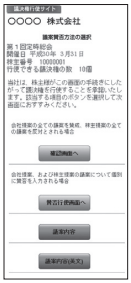
議決権行使書副票に記載のログインID、仮パスワードを入力することなく、議決権行使サイトにログインすることができます。

1 議決権行使書副票（右側）に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

2 以降は、画面の案内に従って賛否をご入力ください。



QRコードを用いたログインは１回に限り可能です。

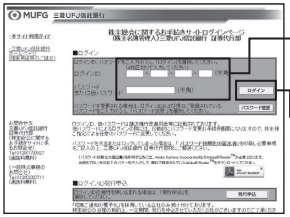
再行使する場合、もしくはQRコードを用いずに議決権を行使する場合は、右の「ログインID・仮パスワードを入力する方法」をご確認ください。

ログインID・仮パスワードを入力する方法

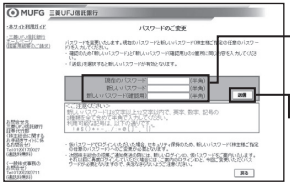
議決権行使ウェブサイト　https://evote.tr.mufg.jp/

1 議決権行使ウェブサイトにアクセスしてください。

2 議決権行使書用紙に記載された「ログインID・仮パスワード」を入力しクリック



3 新しいパスワードを登録する



4 以降は、画面の案内に従って賛否をご入力ください。

インターネットによる議決権行使で
パソコンやスマートフォン、携帯電話の操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部　ヘルプデスク
0120－173－027
（通話料無料／受付時間 午前９時～午後９時）

機関投資家の皆様は、株式会社ICJの運営する機関投資家向け議決権電子行使プラットフォームをご利用いただくことが可能です。

株主各位

証券コード 2685
2021年5月10日
茨城県水戸市泉町三丁目1番27号
株式会社アダストリア
代表取締役
会長兼社長 福田三千男

第71回定時株主総会招集ご通知

拝啓　平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第71回定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご案内申し上げます。

なお、新型コロナウイルスへの感染が懸念される状況が続いておりますので、株主様におかれましては、健康状態にかかわらず、ご来場は極力お控えいただき、書面（郵送）またはインターネットにより議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

書面（郵送）またはインターネットによる議決権の行使に際しましては、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討の上、同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、2021年5月26日（水曜日）午後7時までに到着するようご送付いただくか、当社の指定する議決権行使サイト（https://evote.tr.mufg.jp/）より議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1 日　　時 2021年5月27日（木曜日）午後3時（開場午後2時）

2 場　　所 茨城県水戸市宮町一丁目7番
ホテル テラス ザ ガーデン水戸　3階　シーブリーズ
（裏表紙の会場のご案内をご参照ください。）

3 目的事項　報告事項
1．第71期（2020年3月1日から2021年2月28日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2．第71期（2020年3月1日から2021年2月28日まで）計算書類報告の件

決議事項　議案　取締役9名選任の件

4 インターネット開示に関する事項

本招集ご通知に際して提供すべき書類のうち、次の事項につきましては、法令および定款第15条の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト（https://www.adastria.co.jp/）に掲載しておりますので、本招集ご通知には掲載しておりません。

①事業報告の「業務の適正を確保するための体制および当該体制の運用状況の概要」
②連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」および「連結注記表」
③計算書類の「株主資本等変動計算書」および「個別注記表」

従いまして、本招集ご通知提供書面は、監査役および会計監査人が監査報告および会計監査報告を作成するに際し、監査をした書類の一部であります。

5 議決権行使等についてのご案内

５頁に記載の［議決権行使等についてのご案内］をご参照ください。

以　上

- 株主総会参考書類ならびに事業報告、連結計算書類および計算書類の記載事項を修正する必要が生じた場合は、修正後の事項をインターネット上の当社ウェブサイトに掲載いたしますのでご了承ください。
- 当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。また、本招集ご通知をご持参くださいますようお願い申し上げます。

当社ウェブサイト（https://www.adastria.co.jp/）

＜新型コロナウイルス感染予防に関するお知らせ＞

新型コロナウイルスへの感染が懸念される状況が続いておりますので、株主様におかれましては、健康状態にかかわらず、ご来場は極力お控えいただきたく存じますが、ご出席される場合は、開催日現在における感染状況やご自身の体調をご確認の上、マスク着用等の感染予防にご配慮いただき、ご来場賜りますようお願い申し上げます。

なお、同封の議決権行使書用紙のご郵送またはインターネットによる事前の議決権行使も併せてご検討ください。スマートフォンをお持ちの株主様は、議決権行使書用紙に記載のQRコードを読み取る方法により、ログインIDや仮パスワードを入力することなく議決権行使が可能ですので、６頁をご確認の上ご活用ください。

また、株主様の安全を第一に考え、本株主総会会場内においては、スタッフのマスク着用、消毒液の設置、その他感染予防措置を講じる予定でおりますので、ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。なお、ご来場の株主様で体調不良と見受けられる方には、スタッフがお声掛けをして入場のご遠慮または途中退場をお願いすることもございますので、予めご了承ください。

本株主総会の運営に関するご案内は、随時、上記ウェブサイトにてお知らせいたしますので、ご確認くださいますようお願い申し上げます。

株主総会参考書類

議案および参考事項

議案　取締役９名選任の件

取締役全員（９名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、取締役９名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏　名	現在の当社における地位および担当	属　性
1	福田三千男（ふくだ みちお）	代表取締役会長兼社長	再任
2	木村治（きむら おさむ）	取締役副社長	再任
3	福田泰生（ふくだ たいき）	取締役	再任
4	金銅雅之（きんどう まさゆき）	取締役	再任
5	北村嘉輝（きたむら よしあき）	取締役	再任
6	倉重英樹（くらしげ ひでき）	社外取締役	再任　社外　独立
7	松井忠三（まつい ただみつ）	社外取締役	再任　社外　独立
8	阿久津聡（あくつ さとし）	社外取締役	再任　社外　独立
9	堀江裕美（ほりえ ひろみ）	社外取締役	再任　社外　独立

再任 再任取締役候補者　**社外** 社外取締役候補者　**独立** 証券取引所等の定めに基づく独立役員

【ご参考】取締役候補者を決定するに当たっての方針と手続

当社の取締役会が取締役候補者を決定するに当たっての方針と手続は以下のとおりです。

■方針

・取締役は、当社の各事業に精通し深い知見を備える者、グローバル企業での幅広い経験や海外での業務経験等の国際的な経験を有する者、企業経営者として豊富な見識を有する者等、専門知識や経験等のバックグラウンドが異なる多様な取締役を選任する。

・社外取締役を複数名選任することで、経営から独立した社外人材の視点を取り入れ監督機能を強化し、透明性の高い経営を実現する。

・社外取締役は、当社グループと重大な利害関係がなく、独立性を保つことができる人材を選任する。

■手続

・取締役候補者は、代表取締役が候補者の原案を提出し、指名・報酬諮問委員会による審議の後、取締役会にて決定する。

候補者番号 1

ふくだ　みちお
福田　三千男

再任

生年月日
(1946年 7 月10日)
所有する当社の株式数
1,048,040株
在任年数
50年(本総会終結の時)
取締役会出席回数
16回／16回

略歴、当社における地位および担当

1971年 5 月	株式会社福田屋洋服店(現 当社)入社 同社取締役
1982年 6 月	同社専務取締役
1991年 4 月	有限会社ベアーズファクトリー(現 株式会社アダストリア・ロジスティクス)代表取締役社長
1993年 3 月	株式会社ポイント(現 当社)代表取締役社長
2002年12月	波茵特股份有限公司(現 愛德利亞台灣股份有限公司)董事長
2004年 5 月	株式会社ポイント(現 当社)代表取締役会長
2010年 5 月	同社代表取締役会長兼社長
2013年 9 月	株式会社アダストリアホールディングス(現 当社) 代表取締役会長
2015年 5 月	同社代表取締役会長兼最高経営責任者(CEO)
2018年 5 月	当社代表取締役会長兼社長(現任)
2021年 4 月	株式会社BUZZWIT取締役会長(現任) 株式会社エレメントルール取締役会長(現任)

重要な兼職の状況

株式会社BUZZWIT取締役会長
株式会社エレメントルール取締役会長

取締役候補者とした理由

福田三千男氏を取締役候補者とした理由は、1993年に当社代表取締役に就任して以来、リーダーシップを発揮し当社事業の成長拡大を推進した実績と、これまでの豊富な経験を活かして、当社の企業価値の向上に貢献いただくため、当社取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号 2

木村 治（きむら おさむ）

再任

生年月日
（1969年９月２日）

所有する当社の株式数
23,876株

在任年数
９年８ヶ月（本総会終結の時）

取締役会出席回数
16回／16回

略歴、当社における地位および担当

2011年９月	株式会社トリニティアーツ（現 当社）代表取締役社長
2013年４月	株式会社FRIENDS取締役
2013年９月	株式会社アダストリアホールディングス（現 当社）取締役 Adastria Asia Co., Ltd.董事
2014年２月	株式会社N9&PG（現 株式会社アダストリア・ロジスティクス）取締役
2015年５月	株式会社アダストリアホールディングス（現 当社）取締役 上席執行役員
2016年６月	当社常務取締役
2016年11月	peoples inc.株式会社取締役副社長 株式会社アリシア（現 株式会社BUZZWIT）取締役副社長
2017年３月	株式会社エレメントルール取締役副社長（現任）
2017年10月	株式会社ADASTRIA eat Creations代表取締役社長（現任）
2018年３月	当社取締役副社長（現任）
2019年５月	久恩玖貿易（上海）有限公司董事（現任）
2020年２月	株式会社BUZZWIT取締役（現任）

重要な兼職の状況

株式会社BUZZWIT取締役
株式会社エレメントルール取締役副社長
株式会社ADASTRIA eat Creations代表取締役社長
久恩玖貿易（上海）有限公司董事

取締役候補者とした理由

木村治氏を取締役候補者とした理由は、営業・店舗開発分野において多くの経験と実績を重ねていることに加え、過去には当社グループ企業の代表取締役を務めていたことから、これまでの豊富な経験と実績を活かして、当社の企業価値の向上に貢献いただくため、当社取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号 3

福田泰生（ふくだ たいき）

再任

生年月日
（1978年４月11日）
所有する当社の株式数
202,624株
在任年数
４年（本総会終結の時）
取締役会出席回数
16回／16回

略歴、当社における地位および担当

2004年３月	株式会社イムズ入社
2005年４月	株式会社ポイント（現 当社）入社
2014年３月	株式会社アダストリアホールディングス（現 当社） 海外事業本部 部長
2014年５月	Adastria Asia Co., Ltd.董事長
2016年３月	当社コミュニケーションデザイン本部長
2017年３月	当社経営企画本部長
2017年５月	当社取締役 経営企画本部長
2018年３月	当社取締役（現任） Velvet, LLCマネジメントボードChairman（現任）
2018年５月	株式会社アダストリア・ゼネラルサポート取締役（現任）
2019年５月	株式会社アダストリア・ロジスティクス取締役（現任）

重要な兼職の状況

株式会社アダストリア・ロジスティクス取締役
株式会社アダストリア・ゼネラルサポート取締役
Velvet, LLC マネジメントボードChairman

取締役候補者とした理由

福田泰生氏を取締役候補者とした理由は、国内外において多くの経験と実績を重ねていることに加え、過去には当社海外現地法人の董事長を務めていたことから、これまでの豊富な経験と実績を活かして、当社の企業価値の向上に貢献いただくため、当社取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号 4

金銅雅之（きんどう まさゆき）

再任

生年月日
（1967年12月５日）
所有する当社の株式数
5,900株
在任年数
３年（本総会終結の時）
取締役会出席回数
16回／16回

略歴、当社における地位および担当

1991年４月	株式会社三和銀行（現 株式会社三菱UFJ銀行）入行
2006年７月	株式会社ポイント（現 当社）入社 社長室 部長
2008年３月	同社執行役員 社長室 部長
2010年６月	同社執行役員 新規事業本部長
2012年３月	同社執行役員 戦略推進部長
2012年11月	同社常務執行役員 戦略推進部長 兼 雑貨事業部長
2013年９月	株式会社アダストリアホールディングス（現 当社）財務部長
2015年３月	同社上席執行役員 営業推進本部長
2016年３月	当社上席執行役員 営業統括本部長
2018年３月	当社上席執行役員 経営統括本部長 兼 海外支援本部長
	Adastria Asia Co., Ltd.董事（現任）
	方針（上海）商貿有限公司（現 你可安（上海）商貿有限公司）董事（現任）
	波茵特股份有限公司（現 愛德利亞台灣股份有限公司）董事長（現任）
	Adastria Korea Co., Ltd.理事
2018年５月	当社取締役（現任）
2019年８月	愛德利亜（上海）商貿有限公司董事（現任）

重要な兼職の状況

Adastria Asia Co., Ltd.董事
愛德利亜（上海）商貿有限公司董事
你可安（上海）商貿有限公司董事
愛德利亞台灣股份有限公司董事長

取締役候補者とした理由

金銅雅之氏を取締役候補者とした理由は、金融機関での経験に基づく財務・会計の見識を有していることに加え、当社の経営戦略、財務および営業での多くの経験と実績を重ねていることから、これまでの豊富な経験と実績を活かして、当社の企業価値の向上に貢献いただくため、当社取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号 5

北村嘉輝（きたむら よしあき）

再任

生年月日
（1976年 1 月25日）
所有する当社の株式数
7,106株
在任年数
２年（本総会終結の時）
取締役会出席回数
15回／16回

略歴、当社における地位および担当

1999年 4 月	株式会社ファイブフォックス入社
2007年 2 月	株式会社ドロップ（現 当社）入社
2010年 9 月	株式会社トリニティアーツ（現 当社）スタディオクリップ事業部長
2012年 3 月	同社ニコアンド事業部長
2013年 3 月	同社執行役員 営業本部長
2014年 5 月	同社取締役 営業本部長
2015年 3 月	株式会社アダストリアホールディングス（現 当社） 執行役員 営業第２本部長
2016年 4 月	Adastria Korea Co., Ltd.代表理事
2018年 3 月	当社上席執行役員 営業統括本部長 Adastria Asia Co., Ltd.董事（現任） 方針（上海）商貿有限公司（現 你可安（上海）商貿有限公司）董事（現任） 波茵特股份有限公司（現 愛德利亞台灣股份有限公司）董事（現任）
2019年 5 月	当社取締役（現任）
2019年 8 月	愛德利亜（上海）商貿有限公司董事（現任）

重要な兼職の状況

Adastria Asia Co., Ltd.董事
愛德利亜（上海）商貿有限公司董事
你可安（上海）商貿有限公司董事
愛德利亞台灣股份有限公司董事

取締役候補者とした理由

北村嘉輝氏を取締役候補者とした理由は、当社の主力ブランドの成長を牽引する等、営業分野において多くの経験と実績を重ねていることから、これまでの豊富な経験と実績を活かして、当社の企業価値の向上に貢献いただくため、当社取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号 6

倉重英樹（くらしげ ひでき）

再任

社外

独立

生年月日

（1942年９月11日）

所有する当社の株式数

－株

社外取締役在任年数

７年８ヶ月（本総会終結の時）

取締役会出席回数

16回／16回

略歴、当社における地位および担当

1966年４月	日本アイ・ビー・エム株式会社入社
1993年１月	同社取締役副社長
1993年11月	プライスウォーターハウスコンサルタント株式会社（現 PwCコンサルティング合同会社）代表取締役会長
2000年５月	ジャスコ株式会社（現 イオン株式会社）取締役相談役
2002年10月	IBMビジネスコンサルティングサービス株式会社代表取締役会長
2004年２月	日本テレコム株式会社（現 ソフトバンク株式会社）取締役代表執行役社長
2006年10月	株式会社RHJIインダストリアル・パートナーズ・アジア代表取締役社長
2007年５月	イオン株式会社社外取締役
2007年６月	旭テック株式会社社外取締役
2007年12月	株式会社RHJインターナショナル・ジャパン代表取締役会長
2008年５月	株式会社シグマクシス代表取締役CEO
2010年４月	同社代表取締役会長
2011年４月	株式会社アイ・ティ・フロンティア（現 日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ株式会社）取締役会長
2012年４月	同社代表取締役執行役員会長
2013年４月	株式会社シグマクシス代表取締役会長兼社長
2013年９月	株式会社アダストリアホールディングス（現 当社）社外取締役（現任）
2019年３月	株式会社シグマクシス代表取締役会長（現任）

重要な兼職の状況

株式会社シグマクシス代表取締役会長

社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要

倉重英樹氏を社外取締役候補者とした理由は、グローバル企業での豊富な経験や幅広い見識を有しており、健全かつ効率的な経営の推進についてご指導いただくため、社外取締役として選任をお願いするものであります。
同氏には、引き続き、経営から独立した立場である社外取締役として、経営者としての見地から取締役の職務執行に対する監督、助言等をいただくことにより、当社取締役会の監督機能の強化に適切な役割を果たしていただけるものと期待しております。

独立性について

当社は、倉重英樹氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、当該取引所に届け出ております。同氏が再任された場合は、当社は引き続き同氏を独立役員とする予定であります。

責任限定契約

倉重英樹氏は、当社との間で会社法第427条第１項および定款第27条第２項の規定に基づき、同法第425条第１項に定める最低責任限度額を限度として同法第423条第１項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、同氏が再任された場合、当該契約を継続する予定であります。

候補者番号 7

松井忠三（まついただみつ）

再任

社外

独立

生年月日

（1949年５月13日）

所有する当社の株式数

4,000株

社外取締役在任年数

７年８ヶ月（本総会終結の時）

取締役会出席回数

15回／16回

略歴、当社における地位および担当

1973年６月	株式会社西友ストアー（現 合同会社西友）入社
1993年５月	株式会社良品計画取締役総務人事部長
1999年５月	株式会社アール・ケイ・トラック（現 株式会社良品計画）代表取締役社長
2000年５月	ムジ・ネット株式会社（現 株式会社MUJI HOUSE）代表取締役社長
2001年１月	株式会社良品計画代表取締役社長
2001年４月	ムジ・ネット株式会社（現 株式会社MUJI HOUSE）取締役
2002年２月	株式会社良品計画代表取締役社長兼執行役員
2008年２月	同社代表取締役会長兼執行役員
2009年５月	ムジ・ネット株式会社（現 株式会社MUJI HOUSE）代表取締役社長
2010年10月	株式会社T&T（現 株式会社松井オフィス）代表取締役社長（現任）
2013年６月	株式会社りそな銀行社外取締役
2013年９月	株式会社アダストリアホールディングス（現 当社）社外取締役（現任）
2014年６月	株式会社りそなホールディングス社外取締役（現任） 株式会社大戸屋ホールディングス社外取締役
2015年５月	株式会社ネクステージ社外取締役（現任）
2016年６月	株式会社エヌ・シー・エヌ社外取締役（現任）
2016年11月	株式会社サダマツ（現 フェスタリアホールディングス株式会社）社外取締役（現任）

重要な兼職の状況

株式会社松井オフィス代表取締役社長
株式会社りそなホールディングス社外取締役
株式会社ネクステージ社外取締役
株式会社エヌ・シー・エヌ社外取締役
フェスタリアホールディングス株式会社社外取締役

社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要

松井忠三氏を社外取締役候補者とした理由は、大手企業（小売業）の経営者として培ってきた経験や見識を有しており、当社の経営に活かすことができることから、適任であると判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。
同氏には、引き続き、経営から独立した立場である社外取締役として、経営者としての見地から取締役の職務執行に対する監督、助言等をいただくことにより、当社取締役会の監督機能の強化に適切な役割を果たしていただけるものと期待しております。

独立性について

当社は、松井忠三氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、当該取引所に届け出ております。同氏が再任された場合は、当社は引き続き同氏を独立役員とする予定であります。

責任限定契約

松井忠三氏は、当社との間で会社法第427条第１項および定款第27条第２項の規定に基づき、同法第425条第１項に定める最低責任限度額を限度として同法第423条第１項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、同氏が再任された場合、当該契約を継続する予定であります。

候補者番号 8

阿久津（あくつ） 聡（さとし）

再任

社外

独立

生年月日
（1966年７月11日）

所有する当社の株式数
－株

社外取締役在任年数
７年８ヶ月（本総会終結の時）

取締役会出席回数
16回／16回

略歴、当社における地位および担当

1998年５月	カリフォルニア大学バークレー校経営学博士（Ph.D.）
1998年12月	一橋大学商学部専任講師
1999年４月	同大学大学院国際企業戦略研究科専任講師
2002年６月	同大学大学院国際企業戦略研究科助教授 （2007年 助教授から准教授へ名称変更）
2010年３月	株式会社大塚家具社外取締役
2010年４月	情報・システム研究機構国立情報学研究所 連携研究部門客員教授 一橋大学大学院国際企業戦略研究科（現 経営管理研究科）教授（現任）
2013年９月	株式会社アダストリアホールディングス（現 当社）社外取締役（現任）
2017年６月	株式会社ノジマ社外取締役

重要な兼職の状況

一橋大学大学院経営管理研究科教授

社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要

阿久津聡氏は、過去に社外役員になること以外の方法で会社の経営に関与された経験はありませんが、社外取締役候補者とした理由は、マーケティングの専門家として数多くの実績を有しており、当社のマーケティングビジネス全般に有益な助言等をいただき、事業展開戦略を中心に当社の経営に活かすことができることから、適任であると判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。
同氏には、引き続き、経営から独立した立場である社外取締役として、マーケティングの専門家としての見地から取締役の職務執行に対する監督、助言等をいただくことにより、当社取締役会の監督機能の強化に適切な役割を果たしていただけるものと期待しております。

独立性について

当社は、阿久津聡氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、当該取引所に届け出ております。同氏が再任された場合は、当社は引き続き同氏を独立役員とする予定であります。

責任限定契約

阿久津聡氏は、当社との間で会社法第427条第１項および定款第27条第２項の規定に基づき、同法第425条第１項に定める最低責任限度額を限度として同法第423条第１項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、同氏が再任された場合、当該契約を継続する予定であります。

候補者番号 9

堀江裕美（ほりえ ひろみ）

再任

社外

独立

生年月日

（1956年６月19日）

所有する当社の株式数

－株

社外取締役在任年数

５年（本総会終結の時）

取締役会出席回数

16回／16回

略歴、当社における地位および担当

1981年４月	株式会社奈良機械製作所入社
1988年５月	リーバイ・ストラウスジャパン株式会社入社
1999年12月	同社マーケティング部長
2005年３月	スターバックスコーヒージャパン株式会社広報本部長
2006年12月	同社マーケティング本部長
2010年８月	同社執行役員マーケティング統括
2016年５月	当社社外取締役（現任）
2017年３月	Haruka株式会社代表取締役（現任）
2021年３月	カンロ株式会社社外取締役（現任）

重要な兼職の状況

Haruka株式会社代表取締役
カンロ株式会社社外取締役

社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要

堀江裕美氏を社外取締役候補者とした理由は、大手企業（小売業・飲食業）の広報・マーケティング部門の責任者として数多くの実績を有しており、当社の経営に活かすことができることから、適任であると判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。
同氏には、引き続き、経営から独立した立場である社外取締役として、主に広報・マーケティング等の見地から取締役の職務執行に対する監督、助言等をいただくことにより、当社取締役会の監督機能の強化に適切な役割を果たしていただけるものと期待しております。

独立性について

当社は、堀江裕美氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、当該取引所に届け出ております。同氏が再任された場合は、当社は引き続き同氏を独立役員とする予定であります。

責任限定契約

堀江裕美氏は、当社との間で会社法第427条第１項および定款第27条第２項の規定に基づき、同法第425条第１項に定める最低責任限度額を限度として同法第423条第１項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、同氏が再任された場合、当該契約を継続する予定であります。

（注）１．各候補者と当社との間に、特別な利害関係はありません。
２．所有する当社の株式数は、2021年２月28日時点の株式数を記載しております。
３．当社は、保険会社との間で、当社および当社子会社のすべての役員等を被保険者とする会社法第430条の３第１項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、被保険者が業務上行った行為（不作為を含む。）に起因して被保険者に対して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害を当該保険契約によって塡補することとしております。ただし、法令に違反することを認識しながら行った行為に起因して生じた損害は塡補されない等の一定の免責事由があります。なお、本議案における各候補者はすでに当該保険の被保険者となっており、選任後も引き続き被保険者となります。また、保険料は特約部分も含め、会社が全額負担しており、当該保険は各候補者の任期中に更新予定であります。

以　上

（提供書面）

事　業　報　告

（2020年３月１日から
2021年２月28日まで）

1　企業集団の現況に関する事項

(1)　事業の経過およびその成果

当連結会計年度の連結業績は、売上高が1,838億70百万円（前年同期比17.3％減）、営業利益が７億66百万円（前年同期比94.0％減）、経常利益が29億81百万円（前年同期比76.8％減）、親会社株主に帰属する当期純損失が６億93百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益63億63百万円）となりました。

国内売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛の動き、および商業施設の休業や営業時間の短縮等により来店客数が大幅に減少した結果、前年同期比17.4％の減収となりました。４月下旬から約２週間は国内実店舗の全てが休業し、その後緊急事態宣言の解除に伴い地域毎に順次営業を再開いたしました。外出需要減少の影響が続いたものの、国内実店舗の売上高は徐々に改善し、第３四半期には大きく持ち直しました。しかしながら、11月下旬からは感染再拡大の懸念が高まり、さらに年明けには緊急事態宣言の二度目の発令により、来店客数が再度減少に転じる流れとなりました。２月下旬には若干回復の兆しが見えてきたものの、個人消費の動向は期を通して不透明な状況が続きました。

一方、国内EC販売は、外出自粛の動きに対応して自社EC「ドットエスティ」への集客の取組みを強化したことに加え、EC専業ブランドを運営する子会社BUZZWIT社が堅調を維持した結果、前年同期比23.4％増と大幅に伸長いたしました。

海外売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により香港、韓国、米国は減収となりましたが、影響の少なかった台湾と、ニコアンド上海旗艦店が堅調な中国は増収となりました。

店舗展開につきましては、89店舗の出店（内、海外８店舗）、81店舗の退店（内、海外17店舗）の結果、当連結会計年度末における当社グループの店舗数は、1,400店舗（内、海外68店舗）となりました。

収益面につきましては、上記の市場環境の下、「適時・適価・適量」の商品提供による値引き販売の抑制を推し進めたものの、二度の緊急事態宣言下における在庫消化促進の影響により、売上総利益率は54.5％（前年同期比1.0ポイント減）となりました。

販売費および一般管理費につきましては、店舗の休業や営業時間の短縮等に伴う人件費および店舗家賃の減少に加え、販促費用の抑制、カード手数料の減少、出張の自粛やイベント中止等によるその他経費の削減に努めた結果、前年同期比で111億38百万円減少しました。しかしながら、大幅な減収の結果、販管費率は54.0％（前年同期比4.3ポイント増）となり、営業利益率は0.4％（前年同期比5.4ポイント減）となりました。また、新型コロナウイルス感染症の影響による休業に対する雇用調整助成金17億67百万円を営業外収益に計上いたしました。

特別損益につきましては、店舗等の減損損失13億22百万円、ASEAN市場進出に向けたパートナー企業への資本参加を前提とした貸付金に関連して貸倒引当金繰入額８億74百万円、韓国子会社（Adastria Korea Co., Ltd.）の清算に伴う事業整理損１億37百万円を特別損失に計上いたしました。

（ブランド・地域別売上高の状況）

当連結会計年度におけるブランド・地域別売上高および構成は以下のとおりです。

ブランド・地域		当連結会計年度		前連結会計年度比増減率（%）
		売上高（百万円）	構成比（%）	
	グローバルワーク	33,845	18.4	△18.9
	ニコアンド	26,092	14.2	△18.5
	ローリーズファーム	19,436	10.6	△18.0
	スタディオクリップ	18,558	10.1	△17.3
	レプシィム	11,132	6.1	△22.3
	ジーナシス	9,932	5.4	△16.7
	ベイフロー	8,446	4.6	△15.0
	レイジブルー	5,431	3.0	△29.6
	その他（注３）	25,265	13.7	△17.8
当社計		158,142	86.1	△18.7
株式会社BUZZWIT		6,374	3.4	29.9
株式会社エレメントルール（注3）		8,322	4.5	△17.7
その他連結子会社		322	0.2	89.1
国内合計		173,161	94.2	△17.4
	香港	2,589	1.4	△24.5
	中国	1,254	0.7	165.0
	台湾	2,743	1.5	8.3
	韓国	680	0.3	△41.1
	米国	3,440	1.9	△32.2
海外合計		10,709	5.8	△15.5
グループ合計		183,870	100.0	△17.3

（注）１．店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。

２．上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。

３．2020年３月１日付で、当社のパティエラ事業を株式会社エレメントルールに承継する吸収分割を実施しております。このため、従来は当社のその他に計上していた当該ブランドの売上高は、第１四半期より株式会社エレメントルールに含めて集計しております。

（商品部門別売上高の状況）

当連結会計年度における商品部門別売上高および構成は以下のとおりです。

商品部門	当連結会計年度		前連結会計年度比増減率（%）
	売上高（百万円）	構成比（%）	
メンズ（ボトムス・トップス）	26,575	14.4	△19.9
レディース（ボトムス・トップス）	116,543	63.4	△20.5
雑貨・その他	40,751	22.2	△4.1
合計	183,870	100.0	△17.3

（注）1．雑貨・その他は、ポイント引当金繰入額等が含まれております。
2．上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。

（店舗出退店等の状況）

当連結会計年度におけるブランド・地域別の出退店等の状況は以下のとおりです。

ブランド・地域	店舗数						
	前連結会計年度末	当連結会計年度					当連結会計年度末
		吸収分割（注3）	出店	変更	退店	増減	
グローバルワーク	210	—	3	△1	△3	△1	209
ニコアンド	144	—	3	—	△3	—	144
ローリーズファーム	136	—	—	—	△2	△2	134
スタディオクリップ	183	—	4	—	△4	—	183
レプシィム	128	—	—	—	△6	△6	122
ジーナシス	73	—	3	—	△4	△1	72
ベイフロー	54	—	5	—	△3	2	56
レイジブルー	54	—	1	—	△6	△5	49
その他	247	△3	36	1	△22	12	259
当社計	1,229	△3	55	—	△53	△1	1,228
株式会社BUZZWIT	7	—	7	—	—	7	14
株式会社エレメントルール	77	3	17	—	△10	10	87
その他連結子会社	2	—	2	—	△1	1	3
国内合計	1,315	—	81	—	△64	17	1,332
香港	16	—	—	—	△2	△2	14
中国	1	—	2	—	—	2	3
台湾	37	—	5	—	△1	4	41
韓国	13	—	—	—	△13	△13	—
米国	10	—	1	—	△1	—	10
海外合計	77	—	8	—	△17	△9	68
グループ合計	1,392	—	89	—	△81	8	1,400

（注）1．店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
2．店舗数は、他社WEBストア、自社WEBストアを含めて集計しております。
3．2020年3月1日付で、当社のパティエラ事業を株式会社エレメントルールに承継する吸収分割を実施したことに伴う変更を記載しております。

⑵　設備投資の状況

当連結会計年度の主な設備投資は、国内52店舗、海外７店舗の新規出店（WEBストアを除く。）であります。

これらの結果、当連結会計年度に実施した設備投資の総額は51億３百万円（敷金および保証金を含み、金額には消費税等を含んでおりません。）となりました。

⑶　資金調達の状況

運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行４行と当座貸越契約およびコミットメントライン契約を締結しております。当連結会計年度末における当座貸越契約およびコミットメントライン契約に係る借入未実行残高等は次のとおりです。

当座貸越契約およびコミットメントライン契約の総額	80,000百万円
借入実行残高	—
差引額	80,000百万円

⑷　重要な組織再編等の状況

当社は、2020年３月１日を効力発生日として、当社の完全子会社である株式会社エレメントルールを吸収分割承継会社とする吸収分割を行い、当社のパティエラ事業に関する一切の権利義務を同社に承継いたしました。

⑸ 財産および損益の状況の推移

区　分	第68期 (2018年２月期)	第69期 (2019年２月期)	第70期 (2020年２月期)	第71期 (2021年２月期) (当連結会計年度)
売　上　高(百万円)	222,787	222,664	222,376	183,870
経常利益(百万円)	5,428	7,345	12,843	2,981
親会社株主に帰属する当期純利益または親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	863	3,890	6,363	△693
１株当たり当期純利益または１株当たり当期純損失(△)(注１)	18円36銭	82円67銭	135円08銭	△14円88銭
総　資　産(百万円)(注２)	91,123	91,263	97,924	95,449
純　資　産(百万円)	51,030	52,959	57,041	50,701
１株当たり純資産(注３)	1,084円84銭	1,125円29銭	1,210円55銭	1,122円71銭

(注) １．１株当たり当期純利益または１株当たり当期純損失は、期中平均発行済株式数（自己株式数を控除した株式数）に基づいて算出しております。なお、自己株式数については、「役員報酬BIP信託」および「株式付与ESOP信託」にかかる信託口が所有する当社株式を含めて算出しております。

２．「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号　平成30年２月16日）等を前連結会計年度の期首から適用しており、第69期（2019年２月期）連結会計年度の総資産の金額については、当該会計基準等を遡って適用した後の金額となっております。

３．１株当たり純資産は、期末発行済株式数（自己株式数を控除した株式数）に基づいて算出しております。なお、自己株式数については、「役員報酬BIP信託」および「株式付与ESOP信託」にかかる信託口が所有する当社株式を含めて算出しております。

⑹　対処すべき課題

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大は、多くの人の生活や、世界経済に大きな影響を与えただけでなく、デジタル化の加速、人びとの価値観やライフスタイルに不可逆的な変化をもたらしております。当社はこのような変化し続ける時代を前提とし、「デジタル」「グローバル」「サステナブル」をテーマとして、積極的にビジネス構造の進化に取り組むことを経営方針としております。グループの使命を「Play fashion！」と定め、お客さまの立場にとって良きモノ・サービスを提供することで、「一人ひとりの毎日にもっと楽しい選択肢を」創造する企業グループを目指してまいります。具体的に対処する課題は以下のとおりです。

①　ライフスタイルや価値観の変化に対応したマルチブランド戦略の変革

健康寿命の伸びによって若い世代からシニア世代までのライフスタイルが多様化し、またデジタル化の加速によって生活が変化していく社会では、新たに生まれる需要を確実に取り込み、お客さまの生活の質向上に寄与していくことが求められます。当社では、従来よりお客さまの嗜好に合わせた複数ブランドを展開し、実需に合わせた商品を提供することで成長してまいりましたが、アパレル領域の枠を超えて、多様なライフスタイルをお客さまにタイムリーに提案し、新しい市場の成長を取り込むことでマルチブランド戦略を変革していくことを目指しております。様々なライフステージに合ったブランド開発や、在宅時間の伸長による生活雑貨類の需要増加への提案、健康や美容などの新しいカテゴリー開発に積極的に取り組み、生活者一人ひとりの毎日により多くの選択肢を提供してまいります。

②　デジタル時代に対応したビジネス構造への進化

新型コロナウイルスの感染拡大は、人びとの生活にデジタル技術をより深く浸透させる契機となり、新たな顧客体験や利便性、従来の領域にとらわれないサービスが生まれております。当社は自社ECサイトで１千万人以上の会員基盤を有しているほか、グループの約1,400店舗を通じて、日々多くのお客さまと接しております。この貴重な資産とデジタル技術を融合させて新たな顧客接点を創造し、リアル店舗とWEB双方でシームレスなサービス・体験を提供するとともに、店舗運営や商品企画、PR、物流など、あらゆる面でデジタル技術を活用した価値創造・生産性向上を進めていくことが必要となります。自社ECサイト上でお客さま向けにスタイリング提案を行うSTAFF BOARDの拡充や、オムニチャネルサービス、自社ECや物流の機能強化など、お客さまの楽しさや利便性を一層向上させ、デジタル時代に対応したビジネス構造へと進化してまいります。

③　海外事業の成長ステージへの移行

当社はこれまで日本国内の消費拡大と、商業施設の増加の波に乗り成長してまいりました。しかし、人口減少などによる国内アパレル市場のゆるやかな縮小が続く現在、成長市場であるアジアへの展開が不可欠であると考えております。2019年12月にオープンいたしましたニコアンド上海旗艦店を皮切りに、商品開発、MD構成、店頭表現などあらゆる面において、各国ごとに異なる嗜好や生活文化を持つお客さまに寄り添い、的確にニーズにお応えしていく方針とし、これらを可能にする仕組み作りを進めております。中国国内での事業拡大やそれを支える現地機能の整備、今後成長が期待される東南アジア市場の開拓など、地域の現状に合わせた戦略を策定し、海外事業の成長ステージへの移行を目指してまいります。

④　新規領域における「事業化」

ファッションという言葉が表す領域はアパレルだけでなく、文化や人びとの生き方、ライフスタイルなど様々な価値に広がる可能性を持っております。また消費活動においても、自分と他者とのつながりや社会課題を意識した消費が、多くみられるようになっております。

当社では飲食事業への参入をはじめとして、既存の業界や業態の壁を越えた新たな成長領域の育成を進めております。外部の有力企業やブランド等との協業、全社員からの事業アイディア募集なども含めて、スピード感をもって事業開発を進め、将来の成長ドライバーとなる事業に育成することを目指してまいります。

⑤　サステナブル経営の推進

アパレル産業については、商品の大量生産による過剰供給の問題や、原料の生産による土壌汚染、生産工程での水質汚染などの環境負荷が指摘されております。当社では、環境負荷低減への取組みとして、お客さまの実需に合わせた商品を「適時・適価・適量」で提供していくための仕組みを構築し、在庫量の適正化を図ることで、廃棄在庫の圧縮に取り組んでおります。また、ショッピングバッグを削減する「REBAG PROJECT」や衣料品回収プロジェクト「Play Cycle！」など、お客さまとともに取り組む活動を実施しております。さらに、生産過程での環境負荷低減や、サステナブル素材を使用した商品開発を通して、アパレルサーキュラーエコノミーを実現する子会社「ADOORLINK」を設立するなど、バリューチェーン全体のサステナビリティ向上にも取り組んでおります。

当社はこれらの取組みによって、事業を通じてお客さまの豊かな生き方に貢献し、ステークホルダーの皆様との関係を良好な状態で継続させていくことを目指しております。当社の使命である「Play fashion！」をグループ全体に浸透させることで変化への対応力を高め、今後の事業展開に適したバリューチェーン構築や事業育成を進めると同時に、従業員が生き生きと長く働いていける環境づくりのためにダイバーシティの推進や働き方の変革を進め、継続的な企業価値の向上を実現してまいります。

(7) 重要な親会社および子会社の状況

① 親会社の状況　　該当事項はありません。

② 重要な子会社の状況（2021年２月28日現在）

会社名	資本金	出資比率（注１）	主な事業内容
株式会社BUZZWIT	10百万円	100.0%	衣料品等販売
株式会社エレメントルール	10百万円	100.0%	衣料品等販売
株式会社アダストリア・ロジスティクス	10百万円	100.0%	物流および荷造包装業
Adastria Asia Co., Ltd.	290百万香港ドル	100.0%	香港における衣料品等販売
愛徳利亜（上海）商貿有限公司	1,000百万円	100.0%	中国における衣料品等販売
你可安（上海）商貿有限公司（注２）	208百万香港ドル	100.0%	中国における衣料品等販売
愛徳利亞台灣股份有限公司（注３）	10百万台湾ドル	100.0%	台湾における衣料品等販売
Adastria Korea Co., Ltd.（注４）	28,705百万韓国ウォン	100.0%	韓国における衣料品等販売
Adastria USA, Inc.	43百万米ドル	100.0%	米国現地法人統括
Velvet, LLC	17百万米ドル	100.0% (100.0%)	米国における衣料品等販売

（注）１．出資比率の（　）内は、間接所有割合を内数で示しているものであります。
２．你可安（上海）商貿有限公司は、2020年11月13日付で、方針（上海）商貿有限公司から商号変更いたしました。
３．愛徳利亞台灣股份有限公司は、2020年３月２日付で、波茵特股份有限公司から商号変更いたしました。
４．当社は、2020年12月16日付でAdastria Korea Co., Ltd.の清算を決議し、同社は、2021年３月22日付で清算結了いたしました。

(8) 主要な事業内容（2021年２月28日現在）

当社グループは、紳士服・婦人服等の衣料品ならびに雑貨その他商品の企画、製造および販売を主な事業としております。

(9) **主要な事業所**（2021年２月28日現在）

① 当社の主要な事業所　　本店：茨城県水戸市　　本部：東京都渋谷区

② 子会社の主要な事業所

会　社　名	主要な事業所	所　在　地
株式会社BUZZWIT	本部	東京都港区
株式会社エレメントルール	本部および69店舗	東京都港区
株式会社アダストリア・ロジスティクス	本部および物流センター６拠点	東京都渋谷区
Adastria Asia Co., Ltd.	本部および14店舗	香港
愛德利亜（上海）商貿有限公司	本部および１店舗	中国
你可安（上海）商貿有限公司（注１）	本部および１店舗	中国
愛德利亞台灣股份有限公司（注２）	本部および33店舗	台湾
Adastria Korea Co., Ltd.（注３）	本部	韓国
Adastria USA, Inc.	本部	米国
Velvet, LLC	本部および９店舗	米国

（注）１．你可安（上海）商貿有限公司は、2020年11月13日付で、方針（上海）商貿有限公司から商号変更いたしました。

２．愛德利亞台灣股份有限公司は、2020年３月２日付で、波茵特股份有限公司から商号変更いたしました。

３．当社は、2020年12月16日付でAdastria Korea Co., Ltd.の清算を決議し、同社は、2021年３月22日付で清算結了いたしました。

⑽ 従業員の状況（2021年２月28日現在）

① 企業集団の従業員の状況

事業部門	従業員数	前連結会計年度末比増減
商品販売	5,513名	24名減
物流	36名	３名増
その他	152名	７名増
合計	5,701名	14名減

（注）１．従業員数は就業人員であります。
２．上記従業員のほかに、臨時従業員が5,085名（１日８時間換算した年間平均人数）おります。
３．商品販売として記載している従業員は、当社、株式会社BUZZWIT、株式会社エレメントルール、株式会社ADOORLINKおよび当社の海外子会社の従業員であります。
４．物流として記載している従業員は、株式会社アダストリア・ロジスティクスの従業員であります。
５．その他として記載している従業員は、当社グループの事務を代行している株式会社アダストリア・ゼネラルサポートおよび飲食事業を展開している株式会社ADASTRIA eat Creationsの従業員であります。

② 当社の従業員の状況

従業員数	前連結会計年度末比増減	平均年齢	平均勤続年数
4,478名	2名減	32.3歳	6.6年

⑾ 主要な借入先の状況（2021年２月28日現在）

該当事項はありません。

⑿ その他企業集団の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

2 会社の株式に関する事項（2021年２月28日現在）

(1) **発行可能株式総数**　150,000,000株

(2) **発行済株式の総数**　48,800,000株（自己株式3,146,034株を含む。）

(3) **株主数**　42,491名

(4) **大株主の状況（自己株式を除く上位10名）**

株主名	持株数	持株比率
株式会社フクゾウ	17,132,486株	37.5%
前澤　友作	3,117,500株	6.8%
豊島株式会社	2,000,000株	4.4%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,632,000株	3.6%
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	1,372,800株	3.0%
株式会社日本カストディ銀行（信託口９）	1,084,000株	2.4%
福田　三千男	1,048,040株	2.3%
アダストリア従業員持株会	611,710株	1.3%
株式会社日本カストディ銀行（信託口５）	432,300株	0.9%
ＪＰ MORGAN CHASE BANK ３８５７８１	408,532株	0.9%

（注）持株比率は自己株式（3,146,034株）を控除して計算しております。

⑸ その他株式に関する重要な事項

① 当社は、2016年５月26日開催の第66回定時株主総会および2020年５月28日開催の第70回定時株主総会の決議に基づき、当社取締役（社外取締役および国内非居住者を除く。）を対象に、これまで以上に当社の中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意識を高めることを目的として、業績連動型株式報酬制度「役員報酬BIP信託」を導入しております。当事業年度末における役員報酬BIP信託にかかる信託口が所有する当社株式は、166,011株です。

② 当社は、2016年４月４日開催の取締役会の決議に基づき、当社執行役員（取締役兼務執行役員を除く。）および経営幹部社員を対象に、これまで以上に当社の中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意識を高めることを目的として、インセンティブプラン「株式付与ESOP信託」を導入しております。当事業年度末における株式付与ESOP信託にかかる信託口が所有する当社株式は、327,460株です。

③ 当社は、会社法第459条第１項および定款第38条の規定に基づき、2020年10月15日付で、自己株式の取得に関する取締役会の決議を行い、以下のとおり取得いたしました。

取得対象株式の種類	当社普通株式
取得した株式の総数	2,000,000株
取得価額	3,671,460,500円
取得した期間	2020年10月16日から2020年12月25日まで
取得理由	経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を可能とするため、および資本効率の向上を図るため。

3 会社役員に関する事項

(1) 取締役および監査役の状況（2021年２月28日現在）

会社における地位	氏　　名	担当および重要な兼職の状況
代表取締役会長兼社長	福田　三千男	―
取締役副社長	木村　治	株式会社BUZZWIT取締役 株式会社エレメントルール取締役副社長 株式会社ADASTRIA eat Creations代表取締役社長 久恩玖貿易（上海）有限公司董事
取締役	福田　泰生	株式会社アダストリア・ロジスティクス取締役 株式会社アダストリア・ゼネラルサポート取締役 Velvet, LLCマネジメントボードchairman
取締役	金銅　雅之	Adastria Asia Co., Ltd.董事 愛德利亜（上海）商貿有限公司董事 你可安（上海）商貿有限公司董事 愛德利亞台灣股份有限公司董事長
取締役	北村　嘉輝	Adastria Asia Co., Ltd.董事 愛德利亜（上海）商貿有限公司董事 你可安（上海）商貿有限公司董事 愛德利亞台灣股份有限公司董事
取締役	倉重　英樹	株式会社シグマクシス代表取締役会長
取締役	松井　忠三	株式会社松井オフィス代表取締役社長 株式会社りそなホールディングス社外取締役 株式会社ネクステージ社外取締役 株式会社エヌ・シー・エヌ社外取締役 フェスタリアホールディングス株式会社社外取締役
取締役	阿久津　聡	一橋大学大学院経営管理研究科教授
取締役	堀江　裕美	Haruka株式会社代表取締役
常勤監査役	松田　毅	株式会社アダストリア・ロジスティクス監査役
監査役	海老原　和彦	―
監査役	葉山　良子	葉山良子公認会計士事務所代表 スギホールディングス株式会社社外取締役 株式会社ダイナックホールディングス社外取締役 （監査等委員） 株式会社ゼンショーホールディングス社外取締役
監査役	松村　眞理子	真和総合法律事務所パートナー 株式会社ファンドクリエーショングループ社外監査役 明治ホールディングス株式会社社外取締役

（注）1．取締役倉重英樹氏、取締役松井忠三氏、取締役阿久津聡氏および取締役堀江裕美氏は、社外取締役（独立役員）であります。
2．監査役海老原和彦氏、監査役葉山良子氏および監査役松村眞理子氏は、社外監査役（独立役員）であります。
3．常勤監査役松田毅氏、監査役海老原和彦氏および監査役葉山良子氏は、以下のとおり、財務および会計に関する相当程度の知見を有しております。
・常勤監査役松田毅氏は、金融機関における長年の経験に加え、当社経理部長をはじめ取締役常務執行役員として財務、経理等を担当し、財務および会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
・監査役海老原和彦氏は、投資銀行業務を行う会社における長年の経験があり、財務および会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
・監査役葉山良子氏は、公認会計士の資格を有していることに加え、監査法人における監査実務の経験を有しており、財務および会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
4．監査役松村眞理子氏の戸籍上の氏名は、細井眞理子であります。
5．你可安（上海）商貿有限公司は、2020年11月13日付で、方針（上海）商貿有限公司から商号変更いたしました。
6．愛德利亞台灣股份有限公司は、2020年３月２日付で、波茵特股份有限公司から商号変更いたしました。

⑵　責任限定契約の内容の概要

当社と各社外取締役および各監査役は、会社法第427条第１項および定款の規定に基づき、同法第423条第１項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく賠償責任の限度額は、法令が規定する額としております。

⑶　取締役および監査役の報酬等

①　取締役会が取締役の報酬を決定するに当たっての方針と手続

当社の取締役会が報酬を決定するに当たっての方針と手続は以下のとおりです。

■方針
・短期および中長期の業績との連動ならびに企業価値創造の対価としての報酬体系とする。
・優秀な経営人材を確保し、持続的な発展に資する報酬内容とする。
・報酬水準は、同業他社、他業種同規模他社や経済・社会情勢等を踏まえた上での適正性を重視した報酬内容とする。

■手続
・取締役会の諮問機関として任意の委員会である指名・報酬諮問委員会を設置し、報酬決定の公平性、妥当性、透明性を確保する。

・取締役報酬の総枠については株主総会で決議し、個別支給額については基本報酬、単年度業績連動報酬および中期インセンティブを基本的枠組みとして、指名・報酬諮問委員会による審議の後、取締役会にて決議する。

② 取締役および監査役の報酬の総額等

区　分	取　締　役		監　査　役		計	
	支給人員	報酬等の額	支給人員	報酬等の額	支給人員	報酬等の額
基本報酬	9名	236百万円	4名	46百万円	13名	282百万円
賞　　与	5名	55百万円	－	－	5名	55百万円
株式報酬	5名	76百万円	－	－	5名	76百万円
計	－	367百万円	－	46百万円	－	413百万円

（注）1．取締役の報酬限度額は以下のとおりであります。

（1）2020年5月28日開催の第70回定時株主総会において、年額560百万円以内（うち、社外取締役の報酬等の額は、年額70百万円以内。ただし、使用人分給与は含まないものとする。）と決議いただいております。

（2）2020年5月28日開催の第70回定時株主総会において、上記（1）の報酬とは別枠で、当社が拠出する取締役の報酬額（上限732百万円）を原資として当社株式が信託を通じて取得され、連続する3事業年度（2021年2月末日で終了する事業年度から2023年2月末日で終了する事業年度までの3事業年度とし、対象期間の延長が行われた場合には、以降の各3事業年度とする。）における役位および業績達成度に応じて、当該信託を通じて当社株式および当社株式の換価処分金相当額の金銭の交付および給付を行う株式報酬制度である「役員報酬BIP信託」の導入を決議いただいております。

2．監査役の報酬限度額は、2020年5月28日開催の第70回定時株主総会において、年額70百万円以内と決議いただいております。

3．取締役の株式報酬の金額は、当事業年度に計上した「役員報酬BIP信託」にかかる役員株式給付引当金繰入額および役員株式給付引当金戻入額を含んでおります。

⑷ 社外役員に関する事項

① 他の法人等の重要な兼職状況および当社と当該他の法人等との関係

取締役倉重英樹氏は、株式会社シグマクシス代表取締役会長を兼務しております。

取締役松井忠三氏は、株式会社松井オフィス代表取締役社長、株式会社りそなホールディングス社外取締役、株式会社ネクステージ社外取締役、株式会社エヌ・シー・エヌ社外取締役およびフェスタリアホールディングス株式会社社外取締役を兼務しております。

取締役阿久津聡氏は、一橋大学大学院経営管理研究科教授を兼務しております。

取締役堀江裕美氏は、Haruka株式会社代表取締役を兼務しております。

監査役葉山良子氏は、葉山良子公認会計士事務所代表、スギホールディングス株式会社社外取締役、株式会社ダイナックホールディングス社外取締役（監査等委員）および株式会社ゼンショーホールディングス社外取締役を兼務しております。

監査役松村眞理子氏は、真和総合法律事務所パートナー、株式会社ファンドクリエーショングループ社外監査役および明治ホールディングス株式会社社外取締役を兼務しております。

各氏の各兼職先と当社との間には特別な関係はありません。

② 当事業年度における主な活動状況

・取締役会および監査役会への出席状況

	取締役会（16回開催）		監査役会（13回開催）	
	出席回数	出席率	出席回数	出席率
取締役　倉重英樹	16回	100.0%	－	－
取締役　松井忠三	15回	93.8%	－	－
取締役　阿久津聡	16回	100.0%	－	－
取締役　堀江裕美	16回	100.0%	－	－
監査役　海老原和彦	16回	100.0%	13回	100.0%
監査役　葉山良子	16回	100.0%	13回	100.0%
監査役　松村眞理子	16回	100.0%	13回	100.0%

・上記の取締役会の開催回数のほか、会社法第370条および定款第24条第２項の規定に基づき、取締役会決議があったものとみなす書面決議が６回ありました。

・取締役会および監査役会における発言状況

取締役倉重英樹氏および取締役松井忠三氏は、取締役会において、主に経営者としての見地から発言し意見を述べるとともに、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。

取締役阿久津聡氏は、取締役会において、主にマーケティングの専門家としての見地から発言し意見を述べるとともに、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。

取締役堀江裕美氏は、取締役会において、主に広報・マーケティング等の見地から発言し意見を述べるとともに、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。

監査役海老原和彦氏は、取締役会および監査役会において、主に財務・会計等の見地から発言し意見を述べるとともに、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。

監査役葉山良子氏は、取締役会および監査役会において、主に公認会計士として財務・会計等の見地から発言し意見を述べるとともに、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。

監査役松村眞理子氏は、取締役会および監査役会において、主に弁護士としてコンプライアンス経営等の見地から発言し意見を述べるとともに、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。

③　社外役員の報酬等の総額

区　分	社外取締役		社外監査役		計	
	支給人員	報酬等の額	支給人員	報酬等の額	支給人員	報酬等の額
基本報酬	４名	45百万円	３名	25百万円	７名	71百万円

4 会計監査人に関する事項

(1) 会計監査人の名称

有限責任監査法人トーマツ

(2) 会計監査人の報酬等の額

	支 払 額
当事業年度にかかる当社が支払うべき会計監査人の報酬等の額	67百万円
当社および子会社が会計監査人に支払うべき金銭その他の財産上の利益の合計額	69百万円

(注) 1．当社と会計監査人との間の監査契約におきましては、会社法に基づく監査と金融商品取引法に基づく監査の監査報酬等の額を明確に区分しておらず、実質的にも区分できないことから、当事業年度にかかる当社が支払うべき会計監査人の報酬等の額にはこれらの合計額を記載しております。

2．監査役会は、会計監査人の監査計画の内容、会計監査の職務遂行状況および報酬見積りの算出根拠等が適切であるかどうかについて検討した結果、会計監査人の報酬等の額について同意の判断をしました。

3．当社の子会社の一部は、当社の会計監査人以外の監査法人の監査を受けております。

(3) 会計監査人の解任または不再任の決定の方針

監査役会は、会計監査人の職務の執行に支障がある場合等、その必要があると判断した場合は、会計監査人の解任または不再任に関する議案の内容を決定し、取締役会はこれを株主総会に提出します。

また、監査役会は、会計監査人が会社法第340条第１項各号に定める項目に該当すると認められる場合は、監査役全員の同意に基づき会計監査人を解任します。この場合、監査役会が選定した監査役は、解任後最初に招集される株主総会において、会計監査人を解任した旨と解任の理由を報告します。

(4) 責任限定契約の内容の概要

当社は、会計監査人との間で、会社法第427条第１項の規定に基づき、同法第423条第１項の損害賠償責任を限定する契約を締結することができる旨の規定を定款第36条に定めておりますが、責任限定契約は締結しておりません。

5 剰余金の配当等の決定に関する方針

利益配分につきましては、顧客としても株主としても満足していただけるよう、魅力あるブランドの開発、デジタル化推進、グローバル事業の拡大等に必要な投資を行い、一層の企業価値（株主価値）の向上を図っていくと共に、株主の皆様への還元として、配当はのれん償却前連結配当性向30％を基準に実施することを基本方針とし、１株当たり配当金額の安定性等にも配慮しつつ、都度決定することとしております。

また、自己株式の取得につきましては、株主の皆様に対する利益還元のひとつと考えており、今後も株価の動向や財務状況等を考慮しながら適切且つ機動的に対応していく方針です。

当期期末配当金につきましては、新型コロナウイルス感染拡大が業績に大きく影響した中、配当金額の安定性等を考慮し、2020年７月16日付公表予想通り１株当たり25円、年間配当は40円といたします。

なお、翌連結会計年度の配当につきましては、年間50円を予定しております。

この事業報告は、注記のない限り、次により記載しております。
1．記載の金額および株式数は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。
2．比率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

連結貸借対照表

(2021年2月28日現在)

(単位：百万円)

科目	金額
(資産の部)	
流動資産	**51,569**
現金および預金	24,179
受取手形および売掛金	9,751
たな卸資産	15,718
その他	1,995
貸倒引当金	△74
固定資産	**43,880**
有形固定資産	**14,577**
建物および構築物	3,691
店舗内装設備	4,222
土地	2,366
建設仮勘定	38
その他	4,257
無形固定資産	**7,292**
のれん	113
その他	7,179
投資その他の資産	**22,010**
投資有価証券	260
長期貸付金	1,065
敷金および保証金	15,162
繰延税金資産	6,463
その他	243
貸倒引当金	△1,184
資産合計	**95,449**

科目	金額
(負債の部)	
流動負債	**41,055**
支払手形および買掛金	9,548
電子記録債務	7,360
リース債務	672
未払金	14,040
未払法人税等	4,151
賞与引当金	2,170
ポイント引当金	1,285
その他の引当金	420
その他	1,405
固定負債	**3,692**
リース債務	2,966
引当金	356
その他	370
負債合計	**44,747**
(純資産の部)	
株主資本	**50,435**
資本金	2,660
資本剰余金	7,213
利益剰余金	48,479
自己株式	△7,917
その他の包括利益累計額	**266**
その他有価証券評価差額金	0
繰延ヘッジ損益	34
為替換算調整勘定	231
純資産合計	**50,701**
負債純資産合計	**95,449**

連結損益計算書

（2020年３月１日から
2021年２月28日まで）

（単位：百万円）

科目	金額	
売上高		**183,870**
売上原価		**83,744**
売上総利益		**100,125**
販売費および一般管理費		**99,358**
営業利益		**766**
営業外収益		
受取利息	69	
受取配当金	2	
為替差益	75	
受取設備負担金	60	
電力販売収益	36	
雇用調整助成金	1,767	
その他	551	2,562
営業外費用		
支払利息	160	
デリバティブ評価損	89	
その他	97	346
経常利益		**2,981**
特別損失		
減損損失	1,322	
貸倒引当金繰入額	874	
事業整理損	137	2,335
税金等調整前当期純利益		**646**
法人税、住民税および事業税	962	
法人税等調整額	377	1,340
当期純損失		**693**
親会社株主に帰属する当期純損失		**693**

貸借対照表

(2021年2月28日現在)

(単位：百万円)

科目	金額
(資産の部)	
流動資産	**45,559**
現金および預金	16,741
売掛金	8,319
商品	13,149
原材料および貯蔵品	111
関係会社短期貸付金	6,782
前払費用	664
未収入金	1,249
その他	151
貸倒引当金	△1,610
固定資産	**35,781**
有形固定資産	**4,289**
建物	688
構築物	3
店舗内装設備	3,238
機械装置	7
工具、器具および備品	292
土地	23
建設仮勘定	35
無形固定資産	**6,910**
商標権	212
ソフトウェア	4,660
のれん	113
その他	1,924
投資その他の資産	**24,580**
投資有価証券	260
関係会社株式	4,241
長期貸付金	1,065
敷金および保証金	13,910
繰延税金資産	6,238
その他	50
貸倒引当金	△1,184
資産合計	**81,340**

科目	金額
(負債の部)	
流動負債	**36,205**
買掛金	7,990
電子記録債務	7,360
未払金	7,584
未払法人税等	3,665
未払消費税等	4,776
預り金	945
賞与引当金	1,874
役員賞与引当金	55
ポイント引当金	1,285
株主優待引当金	50
役員株式給付引当金	45
株式給付引当金	252
その他	319
固定負債	**623**
長期未払金	207
役員株式給付引当金	174
株式給付引当金	181
その他	59
負債合計	**36,828**
(純資産の部)	
株主資本	**44,477**
資本金	**2,660**
資本剰余金	**6,151**
資本準備金	2,517
その他資本剰余金	3,633
利益剰余金	**43,583**
利益準備金	16
その他利益剰余金	43,566
別途積立金	12,500
繰越利益剰余金	31,066
自己株式	**△7,917**
評価・換算差額等	**34**
その他有価証券評価差額金	0
繰延ヘッジ損益	34
純資産合計	**44,511**
負債および純資産合計	**81,340**

損益計算書

（2020年３月１日から
2021年２月28日まで）

（単位：百万円）

科目	金額	
売上高		**160,940**
売上原価		**73,539**
売上総利益		**87,401**
販売費および一般管理費		**85,879**
営業利益		**1,521**
営業外収益		
受取利息	104	
受取配当金	102	
為替差益	72	
雇用調整助成金	1,533	
受取出向料	85	
受取ライセンス料	44	
業務受託料	52	
その他	264	2,260
営業外費用		
支払利息	2	
デリバティブ評価損	89	
貸倒引当金繰入額	674	
関係会社債権放棄損	194	
その他	47	1,007
経常利益		**2,775**
特別損失		
減損損失	658	
貸倒引当金繰入額	874	
事業整理損	209	
関係会社株式評価損	1,071	2,814
税引前当期純損失		**39**
法人税、住民税および事業税	270	
法人税等調整額	216	487
当期純損失		**527**

連結計算書類に係る会計監査報告

独立監査人の監査報告書

2021年4月15日

株式会社　アダストリア
取　締　役　会　御中

有限責任監査法人　トーマツ
東　京　事　務　所

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　坂　本　一　朗　㊞

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　菊　池　寛　康　㊞

監査意見

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、株式会社アダストリアの2020年3月1日から2021年2月28日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行った。

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社アダストリア及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「連結計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

連結計算書類に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

連結計算書類を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき連結計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

連結計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての連結計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、連結計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 連結計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。

・　経営者が継続企業を前提として連結計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において連結計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する連結計算書類の注記事項が適切でない場合は、連結計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

・　連結計算書類の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた連結計算書類の表示、構成及び内容、並びに連結計算書類が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

・　連結計算書類に対する意見を表明するために、会社及び連結子会社の財務情報に関する十分かつ適切な監査証拠を入手する。監査人は、連結計算書類の監査に関する指示、監督及び実施に関して責任がある。監査人は、単独で監査意見に対して責任を負う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上

計算書類に係る会計監査報告

独立監査人の監査報告書

2021年4月15日

株式会社　アダストリア
取　締　役　会　御中

有限責任監査法人　トーマツ
東　京　事　務　所

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　坂　本　一　朗　㊞

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　菊　池　寛　康　㊞

監査意見

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社アダストリアの2020年3月1日から2021年2月28日までの第71期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書（以下「計算書類等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類等が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類等に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

計算書類等に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類等を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類等を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき計算書類等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

計算書類等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 計算書類等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。

・　経営者が継続企業を前提として計算書類等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類等の注記事項が適切でない場合は、計算書類等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

・　計算書類等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算書類等の表示、構成及び内容、並びに計算書類等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上

監査役会の監査報告

監　査　報　告　書

当監査役会は、2020年３月１日から2021年２月28日までの第71期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の結果、監査役全員の一致した意見として、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

１．監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

⑴　監査役会は、監査の方針、職務の分担等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

⑵　各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針、職務の分担等に従い、取締役、内部監査部門その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。

①　取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。

②　事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社及びその子会社から成る企業集団の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第１項及び第３項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について、取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。

③　会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（2005年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書並びに連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表）について検討いたしました。

2．監査の結果

⑴　事業報告等の監査結果

①　事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。

②　取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

③　内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

⑵　計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

⑶　連結計算書類の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2021年４月21日

株式会社アダストリア　監査役会

常勤監査役　松田　毅　㊞

監査役　海老原　和彦　㊞

監査役　葉山　良子　㊞

監査役　松村　眞理子　㊞

以　上

株主優待制度のご案内

株主のみなさまには、株主であると同時に当社ブランドのファンであっていただきたいという思いから、全国の当社グループの各店舗でご利用可能な株主様ご優待券を贈呈させていただいております。(権利確定日:毎年2月末日)

2年未満保有の株主さま		2年以上の連続保有の株主さま	
保有株式数	株主様ご優待券	保有株式数	株主様ご優待券
100株以上1,000株未満	3,000円	100株以上1,000株未満	5,000円
1,000株以上10,000株未満	10,000円	1,000株以上10,000株未満	12,000円
10,000株以上	20,000円	10,000株以上	22,000円

（ご注意）
ご家族やご友人を除く第三者に、株主様ご優待券を有償で譲渡する行為および譲り受けた当該第三者によるご利用は、固くお断りさせていただきます。株主様ご優待券の譲渡や譲受に係るトラブル、有償での譲受の結果、当社グループ各店舗でのご利用を制限された場合などにおいても、当社は一切の責任を負いかねます。
その他、本券に関する注意事項は、当社コーポレートサイトをご確認ください。
https://www.adastria.co.jp/ir/stock/dividend/

● 「2年以上の連続保有」の判断方法について

毎期末の2月末日時点と毎中間期末の8月末日時点の「株主名簿」において、同一の株主番号で連続5回以上、1単元（100株）以上を保有し続けられた記録を基準といたします。

株主メモ

事業年度	3月1日～翌年2月末日
期末配当金受領株主確定日	2月末日
中間配当金受領株主確定日	8月末日
定時株主総会	毎年5月
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1　TEL. 0120-232-711（通話料無料） 郵送先：〒137-8081　新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 第一部
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL: https://www.adastria.co.jp/ir/koukoku/ （ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。）

（ご注意）
1. 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店においてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ブランドトピックス

NUMERALS

niko and ...が手掛けるスポーツウェアの新ライン「NUMERALS（ヌメラルズ）」が2021年2月から本格始動。コロナ禍での健康意識の高まりやウェルネスマーケットの拡大を受け、「日常の機能服」をコンセプトに、新しい都市生活に最適な機能性とデザインを兼ね備えたラインアップを開発。

●男女ともに楽しめるスポーツテイストの機能服

2021年春夏商品よりウィメンズアイテムも開始し、デイリーウェアとしてリラックスして着られるものから、スポーツのシーンでも活躍するものまで、幅広く展開。

●コラボレーションへの積極的な取り組み

UMBROとのコラボレーション商品を2月より販売開始。それぞれのロゴを活かし、トレンドを捉えたデザインや着心地のよさを意識。

yuw

LOWRYS FARMからWEB限定新ラインyuw（ユウ）が登場。心地よさを追求した大人のためのコレクションを2020年10月より展開。30代後半～40代の女性をターゲットとして、大人の女性のために、素材にこだわった品質の商品を提供。

●豊富な商品ラインアップ

素材・カラー・シルエットなど様々な要素をちょうどいいバランスで組み合わせ、シンプルな特別感を表現する商品を開発。

●単独リアル店舗も初出店

yuw（ユウ）の世界観をより感じていただくため今年3月、東京都の玉川髙島屋S・C店に初出店。WEBストアにはないシルバーアクセサリーや食器なども展開。

●インブランドの積極展開

多様なニーズに対応するため、当社では既存ブランドの派生ラインであるインブランドの展開を強化しています。強みであるマルチブランド戦略を時代に合わせて変革し、お客さまのライフタイムバリューを最大化するブランドポートフォリオを実現します。

e/rm（イーアールエム）
apart by lowrys

こだわりのある30～40代女性のためのルームウエアブランド

HEREIAM（ヘレイアム）
BAYFLOW

ワークアウトやおうち時間を心地よくする女性向けスポーツウエアを展開

PAGEBOYLIM（ページボーイリム）
PAGEBOY

ジェンダーに左右されず、自由に感覚的に楽しめるスタイルを提案

re（アールイー）HARE

ブランド内のサンプルをリメイク、資源の無駄を減らし新しい価値を提供

eL（エル）JEANASIS

女性一人ひとりの自分らしい美しさや魅力を引き出せるファッションを提供

Salon de GW（サロンドグローバルワーク）GLOBAL WORK

男性のライフスタイルに欠かせないオケージョンやビジネスシーンに対応

ファッションのワクワクを、未来まで。

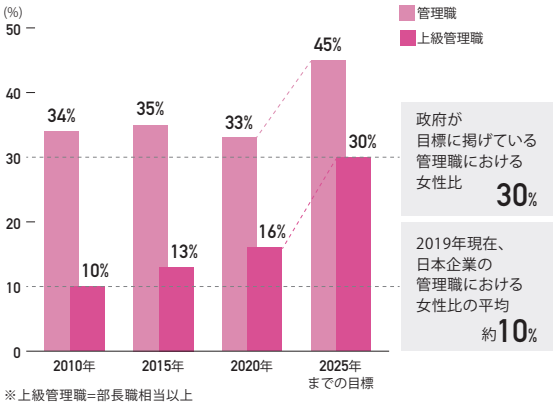
ファッションには、一人ひとりの毎日を前向きにしてくれるパワーがある。
この先もずっと、ファッションでワクワクできるように。
環境、人、地域のために、私たちらしく楽しみながらできることから始めよう。
楽しむことが、続けられるいちばんの力だから。

多彩な個性を伸ばし成長する組織

〈令和2年度準なでしこ銘柄選定〉

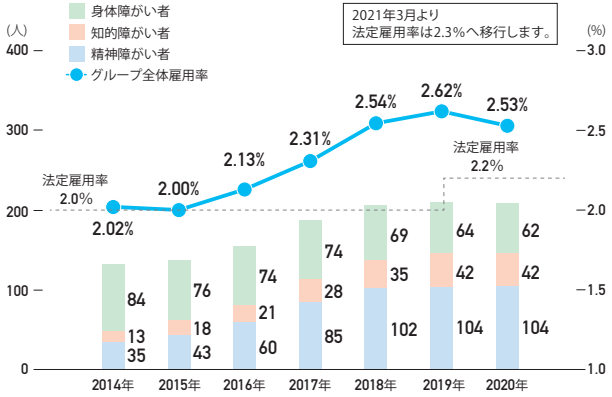
当社では、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向などに関わらず、多様な個性を尊重し認め合うことで生まれる組織の多様性が、お客さまの幅広いニーズに対応した商品開発やサービス品質向上のためにも、不可欠だと考えています。女性のキャリアアップ支援を始め、障がい者雇用の推進、LGBTQsに対する理解促進のイベント、海外人材の積極的な登用など、様々な取り組みを進めております。

● 女性管理職比率の推移



※上級管理職=部長職相当以上

● 障がい者雇用者数の推移



その他の取り組みについては、下記URLよりご覧ください。
https://www.adastria.co.jp/aboutus/csr/subject/

■CSR重点テーマ　今回は3つのテーマのうち、「人を輝かせる」についてご紹介します。

人を輝かせる

私たちの事業は、お客さまや従業員をはじめとする多くの「人」によって支えられています。国内の少子高齢化やお客さまニーズの多様化によって、私たち企業が果たすべき役割は常に変化し続けています。アダストリアでは、すべての人がファッションによってそれぞれの人生、キャリアを楽しむことができるよう応援することが果たすべき責任と考えています。

環境を守る

地域と成長する

自分らしくファッションを楽しめる社会

当社ではファッションを通じて一人ひとりの個性が輝く社会の実現に向けて取り組んでいます。その取り組みの1つとして2020年10月、ファッション業界を夢見る人材を応援するための当社初となる公募型企業見学を開催いたしました。また、コロナ禍で1年を通じてマスクが必要な現在、障がいのある方とその介助者のマスクの困りごとを解決すべく、当事者と共に開発したマスクとマスクケースの製品化にも取り組みました。

● 障がいのある方が抱える悩みを解決する「コオフクマスク」

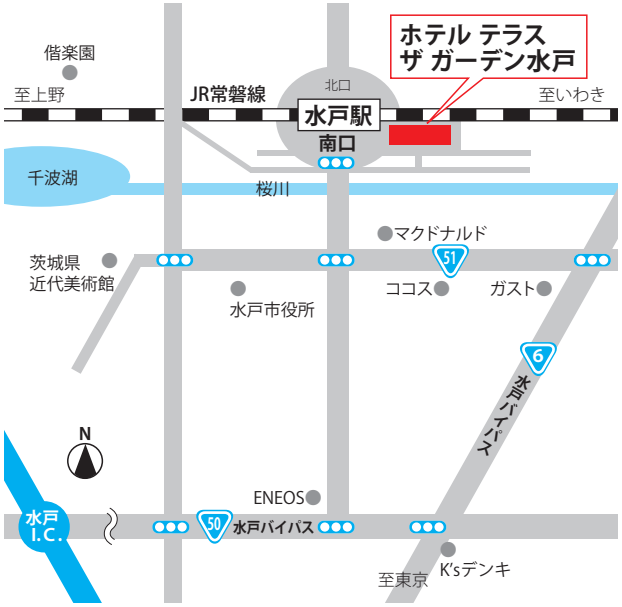
息苦しくなく、介助のしやすいマスク

● 高校生を対象とした企業見学

商品企画を体験できるワークショップを実施

参加者が考案したデザインの洋服

第71回定時株主総会会場のご案内



会 場	茨城県水戸市宮町一丁目7番 ホテル テラス ザ ガーデン水戸 3階 シーブリーズ
アクセス	JR常磐線「水戸駅」下車 南口より徒歩1分

お願い：お車でのご来場はご遠慮くださいますよう、
お願いいたします。

株主のみなさまの声をお聞かせください

下記ＵＲＬにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主のみなさまの声をお聞かせいただくため、
アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、
アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝（図書カード500円）を進呈させていただきます

https://www.e-kabunushi.com
アクセスコード 2685
いいかぶ 検索

空メールによりURL自動返信
kabu@wjm.jp へ空メールを送信してください。（タイトル、本文は無記入）
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

携帯電話からもアクセスできます
QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。
ＱＲコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

※本アンケートは、株式会社 a2media（エー・ツー・メディア）の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。（株式会社 a2mediaについての詳細　https://www.a2media.co.jp）
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。
(1809)

●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」
MAIL：info@e-kabunushi.com

お土産配布のとりやめ

昨年より、株主総会にご出席の株主さまへお配りしておりましたお土産はとりやめさせていただいております。
何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080 www.fsc.org
VEGETABLE OIL INK
UD FONT
PRO-WE PROJECT- With the Earth
この冊子の印刷・製本に係るCO₂はPROJECT- With the Earth を通じてオフセット（相殺）しています。